

9 / 28 校長室より No.95

〈今朝、新人大会の報告会があり、講評として次のような話をしました。〉

まず優勝・入賞した皆さん、おめでとうございます。そして、すべての部が持っている力を最大限に出そうと精一杯のプレーをしたと聞いており、うれしく思います。

さて、壮行式の時、この大会を通してチームメートを「こんなに好きになるとは思わなかったくらい好きになった」と言えるようになってほしいという話をしました。どうだったでしょうか。「チームメートが好きになった」「チームワークが深まった」という部は、きっとこの冬、協力し合い切磋琢磨し合って、まちがいなく一回り強たくましくなることでしょう。

残念ながら団体優勝したチームはありませんでしたが、この一冬の練習次第で来春の逆転は十分あります。大切なのは、チーム全員が同じ方向を向き、目標を共有すること。そして、それを持ち続けることです。この「持ち続ける」ということが、実は難しい。来年6月の壮行式、そして大会本番を楽しみにしています。

それでは、すべての部の健闘を讃えるとともに、南ブロック大会に出場する選手の活躍を祈念して講評とします。ごくろうさまでした。

